

一般社団法人日本民俗建築学会第50回大会講演・研究発表（公開）

主催：一般社団法人日本民俗建築学会

共催：佐渡市、佐渡市教育委員会

日時：2023年6月3日(土)13時～17時30分

会場：佐渡市両津支所両津地区公民館佐渡島開発総合センター3階ホール

講演：飯島康夫氏(新潟大学)「堂と水—家々の結集をめぐる民俗—」 13時～13時55分

研究発表：14時～17時30分 ○：筆頭発表者

第1部 14時～15時35分

司会：堤 涼子

- 1 芭蕉堂の設計について 佐藤重夫に関する研究その1 藤原 美樹
- 2 洲本城下「外町」の町並みと建築（兵庫県洲本市）：その形成過程と建築物の特徴
○宇高雄志、上村信行
- 3 外国人の畳に対する意識：バルセロナにおける聞き取り調査報告 鈴木あるの
- 4 建物台帳の作成目的と史料性格：東京府と新潟市の事例から ○松村菖、竹本太郎
- 5 増毛町「旧本間家住宅」にみる母県文化継承のかたち
—三種類の赤瓦産地に着目して— 渡辺 一幸
- 6 「神の来訪を認識する装置とよりました」の記録をめざして
—東京近郊の道祖神祭をてがかりに— 松尾あずさ

第2部 15時45分～17時30分

司会：横山 宜致

- 7 阿知須居蔵造りの近代における変容に関する研究 ○金澤雄記、竹原和秀、金谷玲子
- 8 国指定史跡三浦梅園旧宅 佐志原圭子
- 9 土蔵における蓄熱特性 金田 正夫
- 10 新渡戸稲造記念庭園の空間デザインに関する復元的研究
—ブリティッシュ・コロンビア大学所蔵図面および写真からの考察— ○堤 涼子・河原典史
- 11 蔵を母屋内土間に設ける庄屋の住まい 土田 充義
- 12 能登町郷土館（旧百万家住宅）について 村田 一也
- 13 宮城県気仙沼市唐桑町宿 海嘯（津波）記念館についての記録と考察 鈴木 清